

平成 30 年度質問紙調査による結果（猪名川町内小学校）

【調査の主旨】

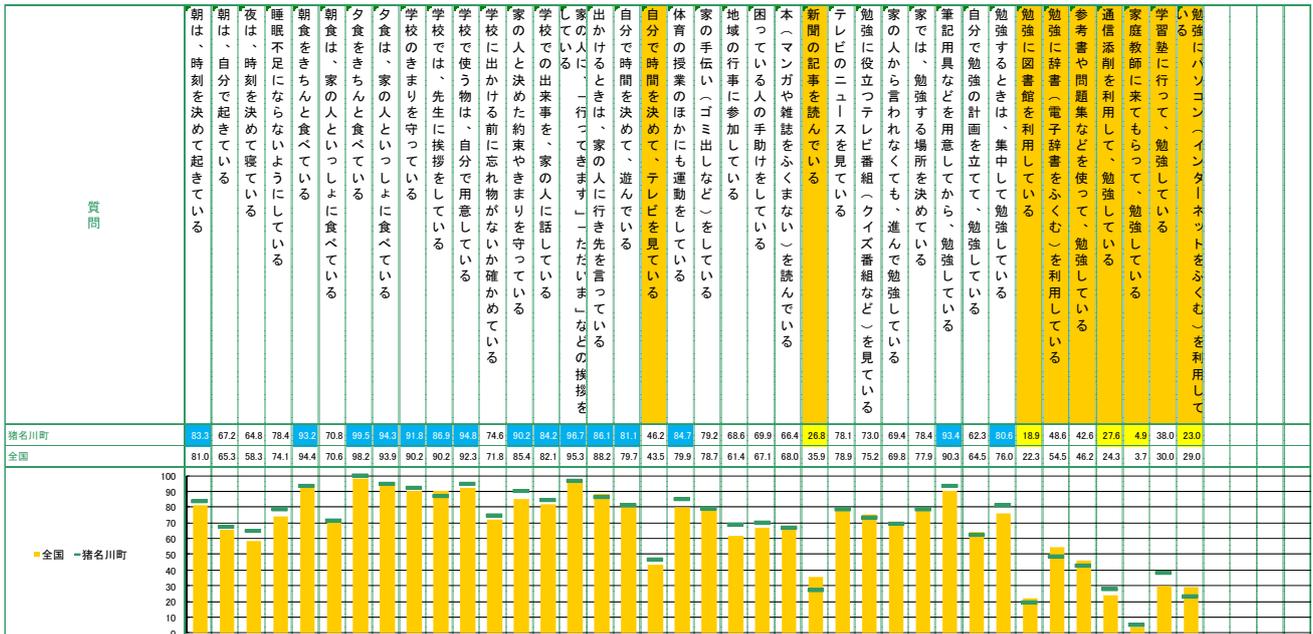
子どもたちの学力を左右するのは、単に学校の授業だけにとどまらず、学校や家庭での過ごし方など日常生活や自尊感情等が大きく影響すると考えられます。日常の生活実態をアンケート調査して、規律ある生活、また自分をコントロールできる生活ができるように、普段の生活を見直すよう調査しました。

【標準学力調査対応】
生活行動・学習活動調査

小学校5年
生活行動

学年・基本質問回答傾向

猪名川町教育委員会
第5学年



※数値は肯定的に答えた児童の割合を表しています。
 ※「生活行動」の『学年・基本質問回答傾向』では、学年における「生活行動」の傾向を示し、肯定率が50%以下の質問に網をかきました。また、全国との比較も示し、全国肯定率に対してマイナス15%以上乖離した質問を太線で囲みました。
 ※網のかかれた質問や太線で囲まれた質問については、学年における「生活指導」の参考にしてください。

■日常生活における基本質問の全国比較

○町内の小学校5年生の児童の日常生活は、概ね良好な状況にあります。肯定的な回答は高い水準にあり、日常生活の乱れは見られませんでした。80%以上の肯定率で、全国比率から見ても高い肯定率にあるのは、下記の項目です。

- ・朝は時刻を決めて起きている＝83.3%
- ・朝食をきちんと食べている＝93.2%
- ・夕食をきちんと食べている＝99.5%
- ・夕食は、家の人といっしょに食べている＝94.3%
- ・学校のきまりを守っている＝91.8%
- ・学校では、先生に挨拶をしている＝86.9%
- ・学校で使う物は、自分で用意している＝94.8%
- ・家の人と決めた約束やきまりを守っている＝90.2%

- ・学校での出来事を、家の人に話している=84.2%
- ・家の人に、「行ってきます」「ただいま」などの挨拶をしている=96.7%
- ・出かけるときは、家の人に行き先を言っている=86.1%
- ・自分で時間を決めて、遊んでいる=81.1%
- ・体育の授業のほかにも運動をしている=84.7%
- ・筆記用具などを用意してから、勉強している=93.4%
- ・勉強するときは、集中して勉強している=80.6%

○肯定率が低く、また全国的な比率から見て改善すべき項目もあります。

- ・新聞の記事を読んでいる=26.8%
- ・勉強に図書館を利用している=18.8%

☆朝食をきちんと食べ、学校の規則を守り、家の人に挨拶し、規則や時間を守っているなど学校生活や家族関係は全国と比較すると非常に良好です。新聞の記事を読むことや、図書館を利用することは大切ですが、普段の家庭での生活態度や学校での生活も規律ある行動ができていて、非常に喜ばしい状況にあります。

■生活行動と学力調査のクロス分析

○生活行動に関する質問は「学力調査の結果が良い児童ほど、自分をコントロールする行動や自分を高めようとする行動に対して肯定的である」との仮説に基づいています。肯定者の正答率と否定者の正答率の比較から、ばらつきはあるが概して肯定率の高い児童の正答率が高いです。この視点を基に調査結果を見て下さい。

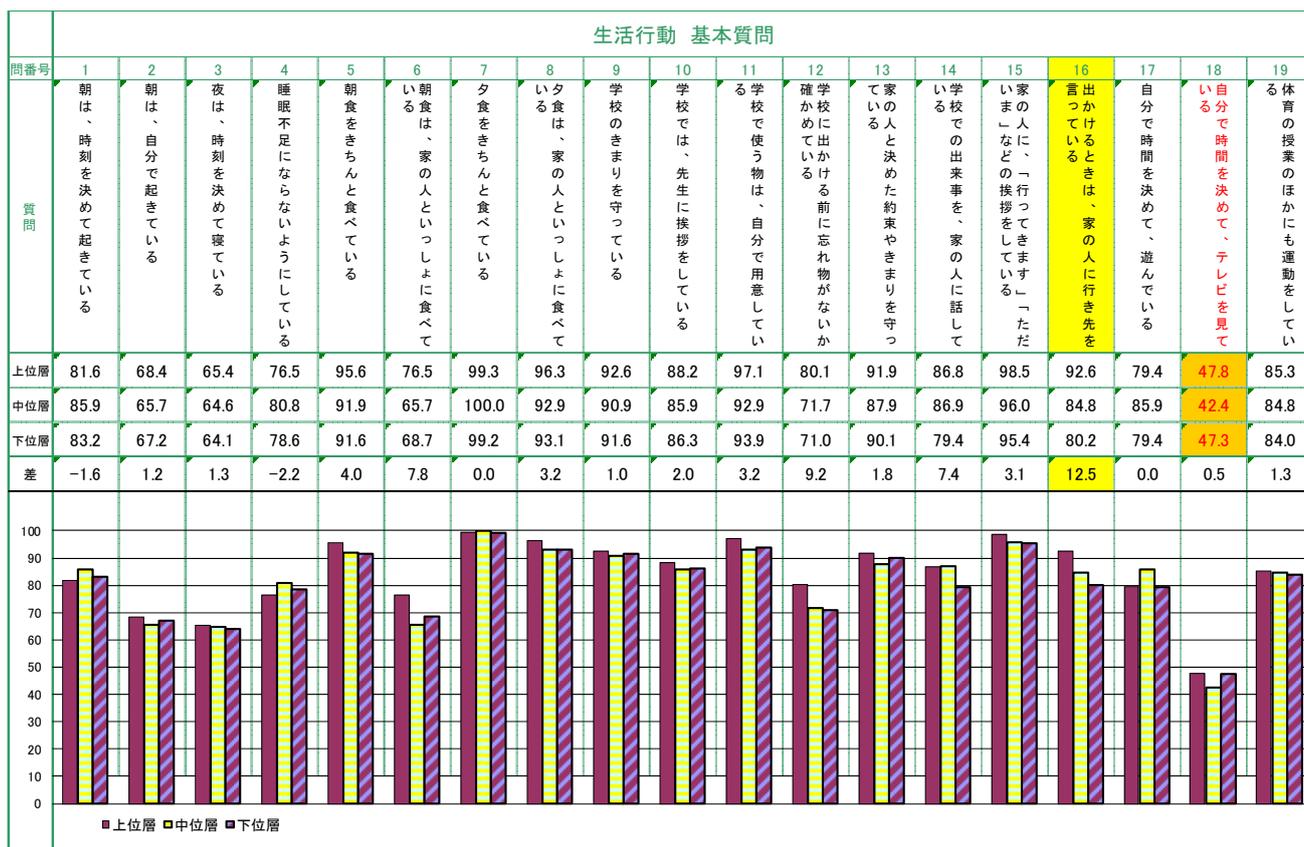
【標準学力調査対応】

生活行動・学習活動調査

小学校5年
生活行動

学年・基本質問3階層回答傾向

猪名川町教育委員会
第5学年



※数値は肯定的に答えた児童の割合を表しています。3階層の区分は、「標準学力調査」の評定に基づきます。

※「生活行動」の『学年・基本質問3階層回答傾向』では、学年における「生活行動」の傾向を示し、肯定率が50%以下の数値に網をかけた。

※網のかけられた質問については、学年における「生活指導」の参考にしてください。

		生活行動 基本質問																			
問番号		20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	32	33	34	35	36	37	38	
質問		家の手伝い(ゴミ出しなど)をしている	地域の行事に参加している	困っている人の助けをしている	本(マンガや雑誌をふくまない)を読んでいる	新聞の記事を読んでいる	テレビのニュースを見ている	勉強に役立つテレビ番組(クイズ番組など)を見ている	勉強している	家の人から言われなくても、進んで勉強している	家では、勉強する場所を決めている	筆記用具などを用意してから、勉強している	自分で勉強の計画を立てて、勉強している	勉強するときは、集中して勉強している	勉強に図書館を利用している	勉強に辞書(電子辞書をふくむ)を利用している	参考書や問題集などを使って、勉強している	通信添削を利用して、勉強している	家庭教師に来てもらって、勉強している	学習塾に行つて、勉強している	勉強にパソコン(インターネットを)
上位層		81.6	72.8	66.9	77.2	33.8	77.2	72.8	77.2	79.4	93.4	61.8	83.8	14.7	52.9	47.8	31.6	0.7	46.3	26.5	
中位層		78.8	73.7	73.7	61.6	24.2	76.8	79.8	63.6	74.7	97.0	62.6	76.8	21.2	48.5	45.5	30.3	1.0	34.3	24.2	
下位層		77.1	60.3	70.2	58.8	21.4	80.2	67.9	65.6	80.2	90.8	62.6	80.2	21.4	44.3	35.1	21.4	12.2	32.1	18.3	
差		4.5	12.5	-3.3	18.4	12.4	-2.9	4.9	11.6	-0.7	2.5	-0.8	3.7	-6.7	8.7	12.7	10.2	-11.5	14.3	8.1	

※数値は肯定的に答えた児童の割合を表しています。3階層の区分は、「標準学力調査」の評定に基づきます。
 ※「生活行動」の「学年・基本質問3階層回答傾向」では、学年における「生活行動」の傾向を示し、肯定率が50%以下の数値に網をかけた。
 ※網のかけられた質問については、学年における「生活指導」の参考にしてください。

○質問項目で学力調査での上位層と下位層に10%以上の大きな差が出たものを列挙しました。

- ・出かけるときは、家の人に行き先を言っている＝学力上位層 92.6%は下位層より12.5ポイント高い。
- ・地域の行事に参加している＝学力上位層 72.8%は下位層より12.5ポイント高い。
- ・本(マンガや雑誌をふくまない)を読んでいる＝学力上位層 77.2%は下位層より18.4ポイント高い。
- ・新聞の記事を読んでいる＝学力上位層 33.8%は下位層より12.4ポイント高い。
- ・家の人から言われなくても、進んで勉強している＝学力上位層 77.2%は下位層より11.6ポイント高い。
- ・参考書や問題集などを使って、勉強している＝学力上位層 47.8%は下位層より12.7ポイント高い。
- ・通信添削を利用して、勉強している＝学力上位層 31.6%は下位層より10.2ポイント高い。
- ・学習塾に行つて、勉強している＝学力上位層 46.3%は下位層より14.3ポイント高い。

○質問項目で全ての層で肯定率が50%以下だったものを列挙しました。

- ・自分で時間を決めて、テレビを見ている
- ・新聞の記事を読んでいる
- ・勉強に図書館を利用している
- ・参考書や問題集などを使って、勉強している
- ・通信添削を利用して、勉強している

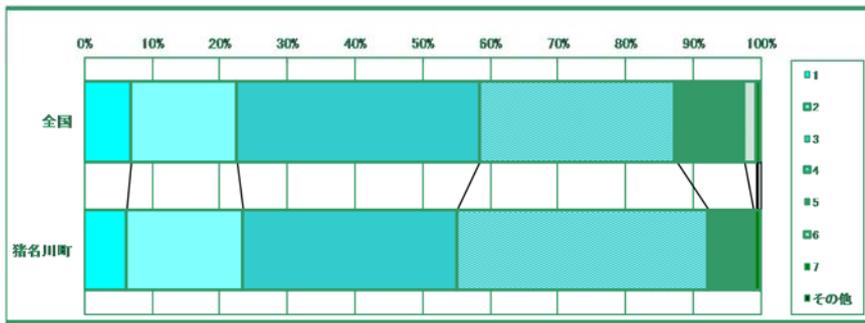
- ・家庭教師にきてもらって、勉強している
- ・学習塾に行って、勉強している
- ・勉強にパソコン（インターネットをふくむ）を利用している

☆基本的な生活行動や学習状況を学力調査の上位層と下位層クロスして、肯定率を比較した資料です。
上記のグラフから明らかなように、大きなばらつきは見えないものの、概して上位層は生活状況や学習態度で規律ある生活を送っているのが分かります。

■ 発展質問回答状況

学校に行く日は、朝、何時ごろに起きますか

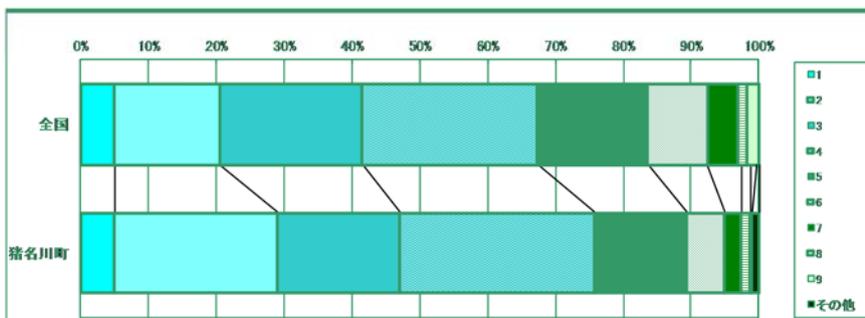
	1 午前6時より前	2 6時ごろ	3 6時30分ごろ	4 7時ごろ	5 7時30分ごろ	6 8時ごろ	7 午前8時より後	その他
全国	6.9	15.6	36.0	28.9	10.1	1.8	0.3	0.4
猪名川町	6.3	17.2	31.7	36.9	6.8	0.3	0.3	0.5



○ほとんどの児童 92.1% (昨年度 91.8%) が 7 時までには起床し、早起きの傾向にあります。

学校に行く日は、夜、何時ごろに寝ますか

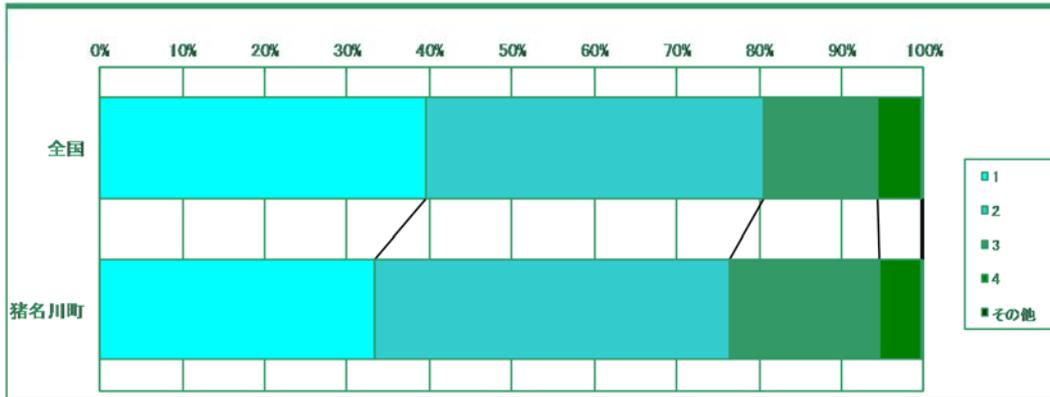
	1 午後9時より前	2 9時ごろ	3 9時30分ごろ	4 10時ごろ	5 10時30分ごろ	6 11時ごろ	7 午後11時30分ごろ	8 午前0時ごろ	9 午前0時より後	その他
全国	5.0	15.4	21.0	25.8	16.3	8.8	4.5	1.5	1.2	0.5
猪名川町	4.9	24.0	18.0	28.7	13.7	5.5	2.5	1.4	0.3	1.1



○75.7% (昨年度 72.2%) の児童が 10 時ごろまでには寝る習慣がついていて、早寝の傾向にあり、生活習慣は良好な状況にあります。

学校が好きである

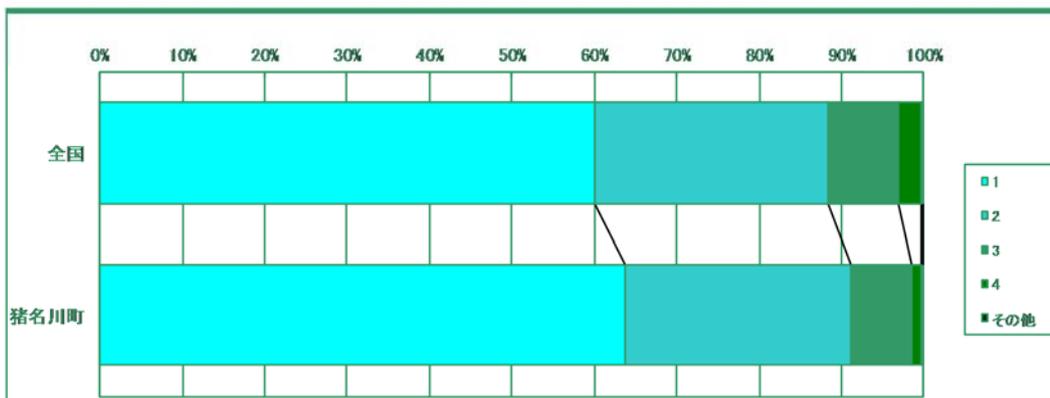
	1 とてもあてはまる	2 まああてはまる	3 あまりあてはまらない	4 まったくあてはまらない	その他
全国	39.7	40.9	13.8	5.4	0.3
猪名川町	33.3	43.2	18.0	5.2	0.3



○「学校が好き」と答えた児童が 76.5% (昨年 80.1%) と全国値の 80.5% より下回り、課題があります。

自分が住んでいる地域が好きである

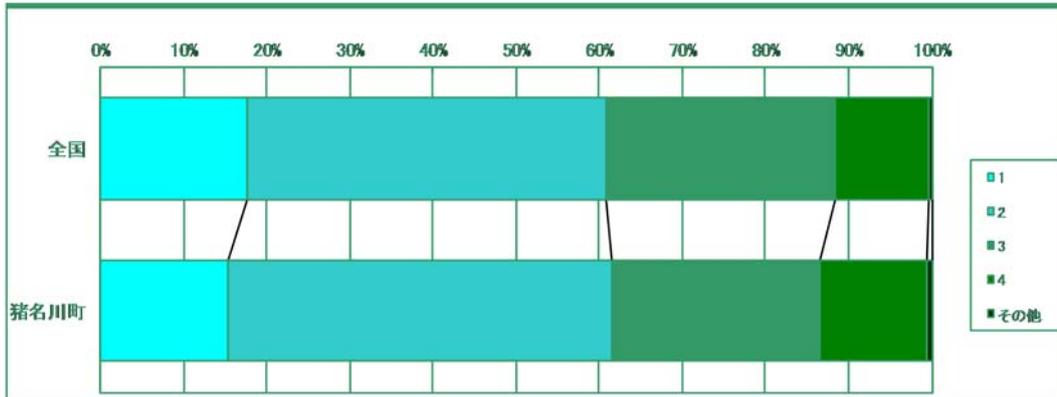
	1 とてもあてはまる	2 まああてはまる	3 あまりあてはまらない	4 まったくあてはまらない	その他
全国	60.1	28.2	8.7	2.7	0.3
猪名川町	63.7	27.6	7.4	1.1	0.3



○「猪名川町が好き」と答えている児童が 91.3% と多く、昨年 (92.0%) に引き続き地域全体で子どもたちを育てている環境であると予測でき、非常に喜ばしい状況である。郷土愛は全国と比べて非常に高い傾向にあります。

自分は、友だちから認められていると思う

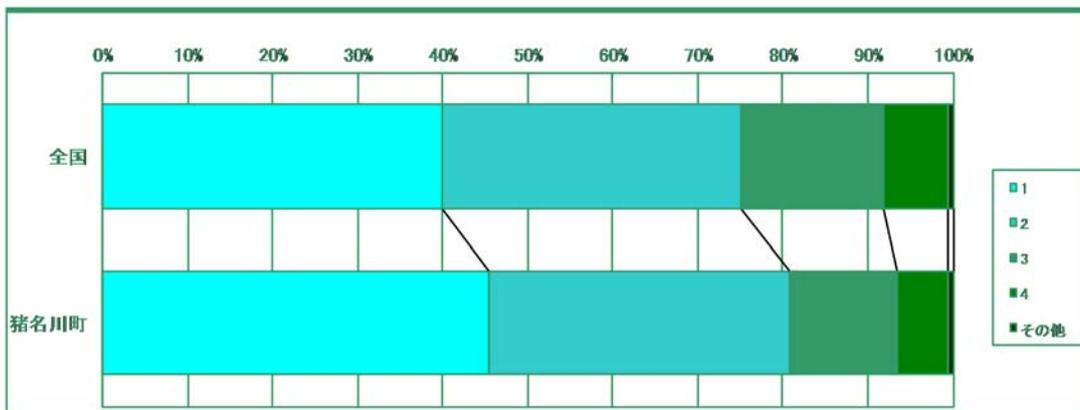
	1 とてもあてはまる	2 まああてはまる	3 あまりあてはまらない	4 まったくあてはまらない	その他
全国	17.7	43.1	27.6	11.2	0.3
猪名川町	15.3	46.2	25.1	12.8	0.5



○友だちから認められている認識は61.5%（昨年度63.1%）と全国と比較して良い傾向にあります。
学級経営上も「認め」「認められる」関係は大切です。

自分は、家の人から認められていると思う

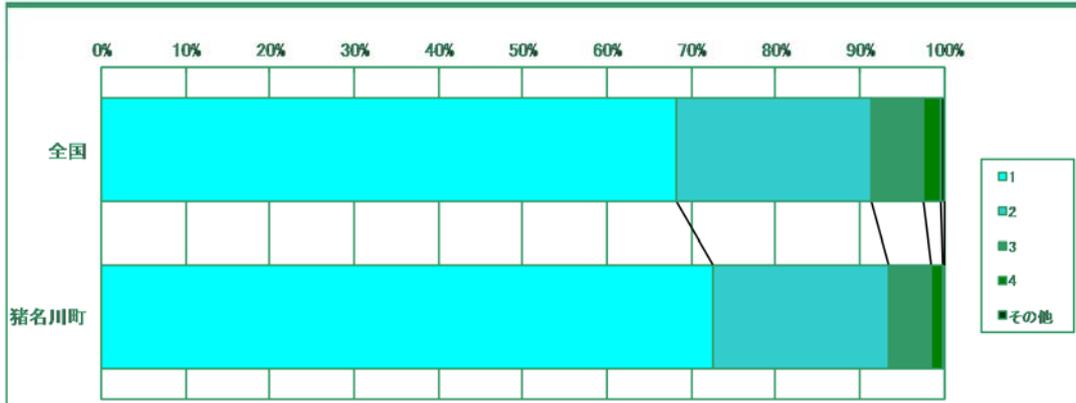
	1 とてもあてはまる	2 まああてはまる	3 あまりあてはまらない	4 まったくあてはまらない	その他
全国	39.9	35.2	16.8	7.6	0.5
猪名川町	45.4	35.5	12.6	6.0	0.5



○家の人から認められている認識は80.9%（昨年度83.2%）と全国平均よりも大幅に上回っていて、良好な状況にあります。

自分の力をできるかぎり伸ばしたいと思う

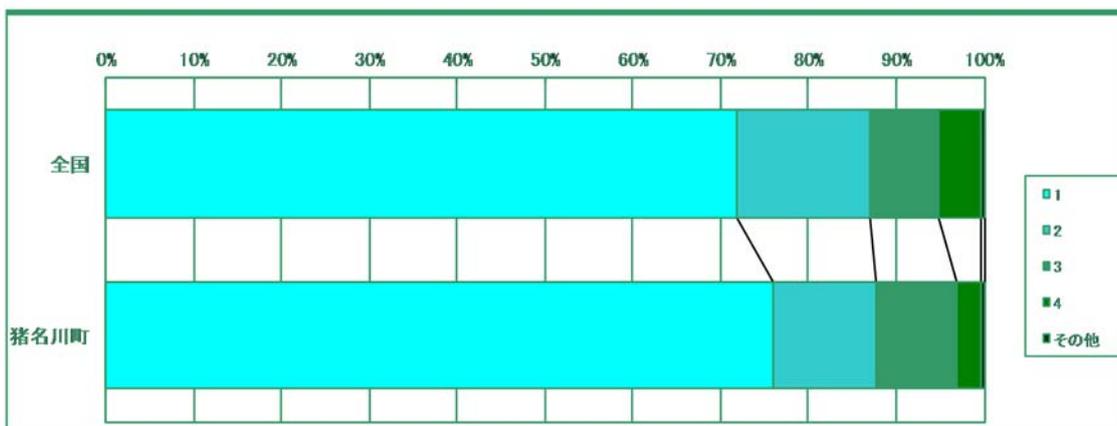
	1 とてもあてはまる	2 まああてはまる	3 あまりあてはまらない	4 まったくあてはまらない	その他
全国	68.3	23.1	6.2	2.1	0.4
猪名川町	72.7	20.8	4.9	1.4	0.3



○昨年同様、ほとんどの児童 93.4%（昨年度 95.4%）が、全国平均よりも自分の力をできる限り伸ばしたいと、向上心が高く非常に良好な状況にあります。

将来の夢や目標をもっている

	1 とてもあてはまる	2 まああてはまる	3 あまりあてはまらない	4 まったくあてはまらない	その他
全国	72.0	15.1	7.7	4.9	0.3
猪名川町	76.0	11.7	9.3	2.7	0.3



○将来の夢や目標を持っている児童は 87.7%（昨年度 90.9%）と回答し、生き生きとした姿が想定される。毎年、肯定率が全国平均より大きく上回り、良好な状況にあります。

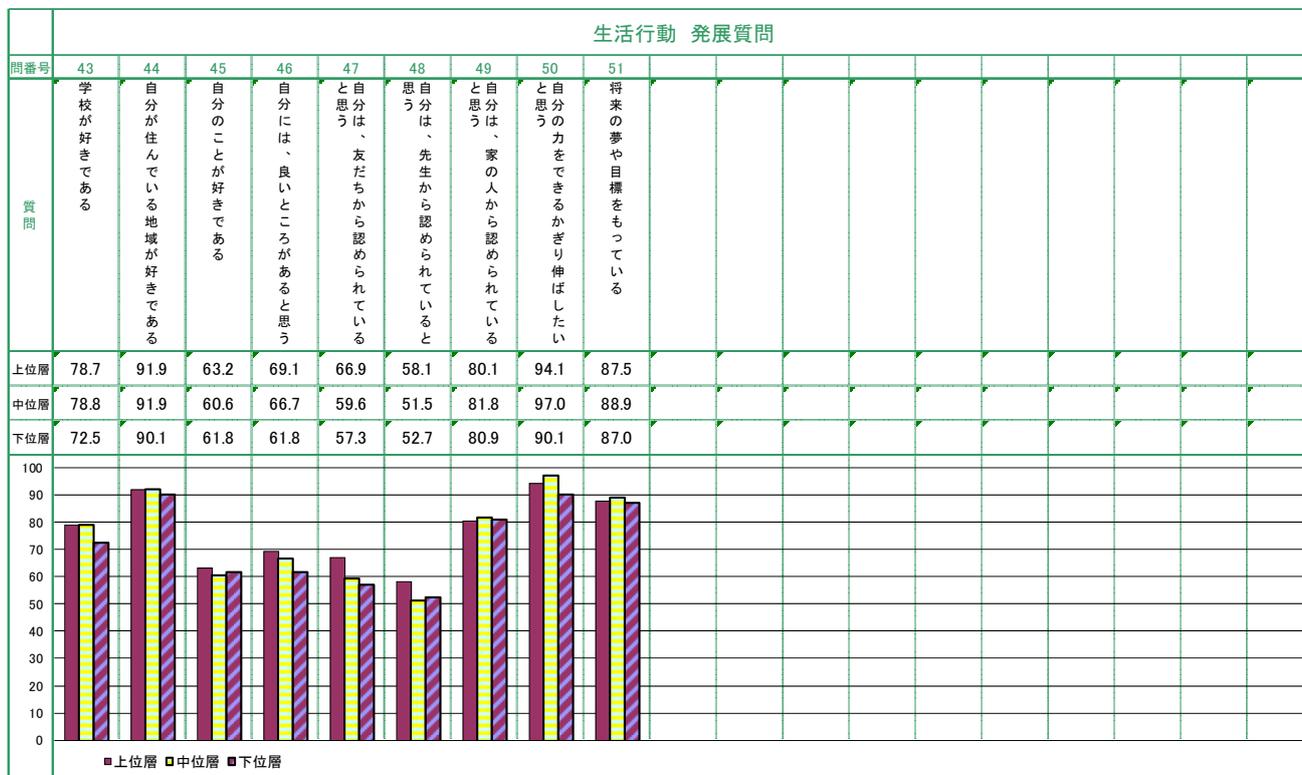
■ 発展質問回答状況とクロス集計

【標準学力調査対応】
生活行動・学習活動調査

小学校5年
生活行動

学年・発展質問3階層回答傾向

猪名川町教育委員会
第5学年



※数値は肯定的に答えた児童の割合を表しています。3階層の区分は、「標準学力調査」の評定に基づきます。肯定・否定に区分できない質問については、表示していません。

※「生活行動」の『学年・発展質問3階層回答傾向』では、学年における「生活行動」の傾向を示し、肯定率が50%以下の数値に網をかけました。

※網のかけられた質問については、学年における「生活指導」の参考にして下さい。

○上表は自己肯定感や郷土愛などの質問と学力との相関クロス集計です。

- ・友だちや先生、家の人からの認められているという認識が全国と比較して高く、良い傾向にあります。
- ・「猪名川町が好きである」と上位・中位・下位層とも90%以上で肯定的に回答し、地域環境は良好であります。また、向上心、将来の夢や目標を持っている児童も全ての層で90%近くあり、良い傾向にあります。

■学習活動調査（国語・算数）

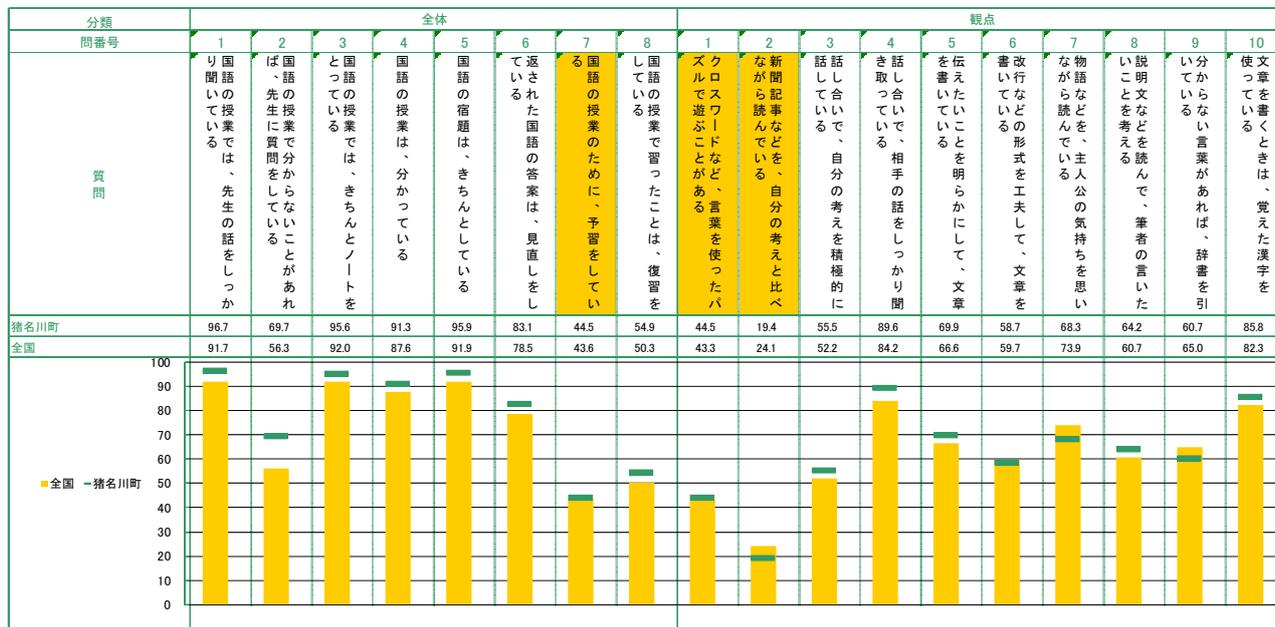
【標準学力調査対応】

生活行動・学習活動調査

小学校5年
学習活動(国語)

学年・回答傾向

猪名川町教育委員会
第5学年



※数値は肯定的に答えた児童の割合を表しています。
 ※「学習活動」の「学年・回答傾向」では、学年における「学習活動」の傾向を示し、肯定率が50%以下の質問に網をかけた。また、全国との比較も示し、全国肯定率に対してマイナス15%以上乖離した質問を太線で囲みました。
 ※網のかけられた質問や太線で囲まれた質問については、学年における「教科指導」の参考にしてください。

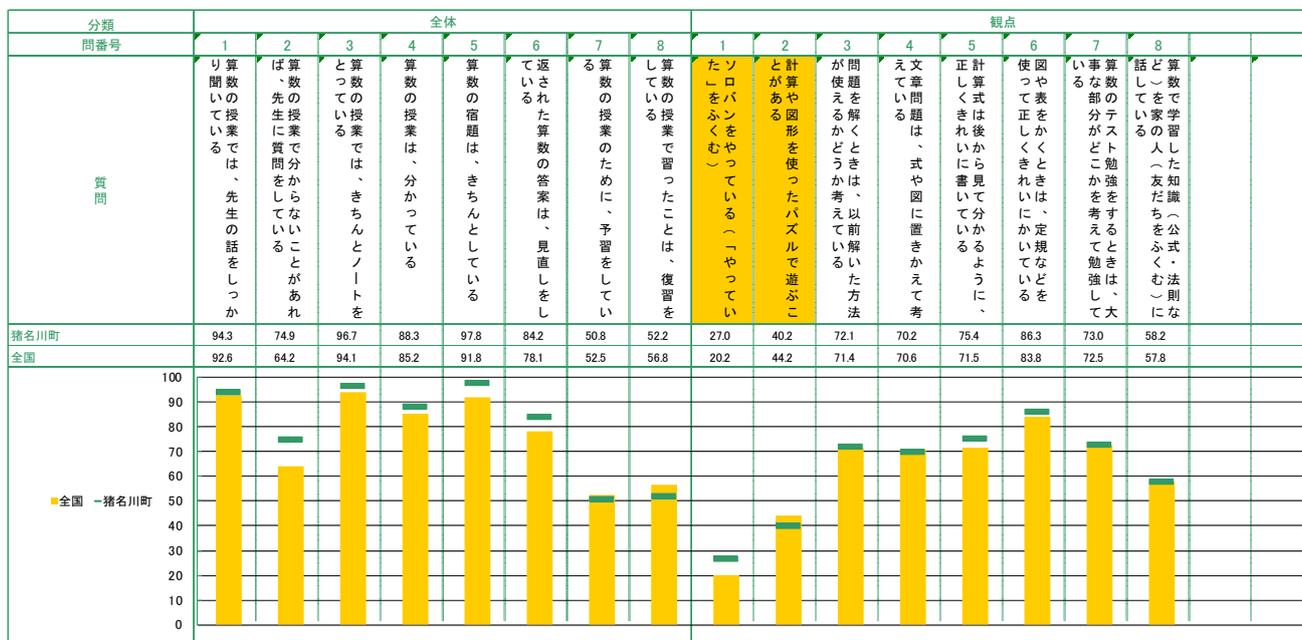
【標準学力調査対応】

生活行動・学習活動調査

小学校5年
学習活動(算数)

学年・回答傾向

猪名川町教育委員会
第5学年



※数値は肯定的に答えた児童の割合を表しています。
 ※「学習活動」の「学年・回答傾向」では、学年における「学習活動」の傾向を示し、肯定率が50%以下の質問に網をかけた。また、全国との比較も示し、全国肯定率に対してマイナス15%以上乖離した質問を太線で囲みました。
 ※網のかけられた質問や太線で囲まれた質問については、学年における「教科指導」の参考にしてください。

○国語・算数ともに学習活動状況は、良好である。「国語・算数の授業は分かっている」の回答は、国語 91.3%、算数 88.3%と全国平均より高い傾向にあり引き続き非常に良好な状況にあります。

- 「国語・算数の宿題はきちんとしている」は、国語 95.9%、算数 97.8%と全国平均を上回り良好な状況にあります。
- 「授業で分からないところがあれば先生に質問している」も、全国平均より大幅に上回り、学習意欲があります。また、きちんとノートを取り、宿題をきちんとしている児童が多く、非常に良好な状況にあります。
- 「予習をしている」の定着が算数は 50.8%（昨年 49.1%）と昨年度より上昇したが国語は 44.5%（昨年 47.7%）と昨年度よりも少し低下しています。国語では「新聞記事などを自分の考えと比べながら読む」と「分からない言葉があれば辞書を引く」は全国と比較して課題がある。算数においても昨年に引き続き、復習をしている児童が全国平均より下回り、課題があります。